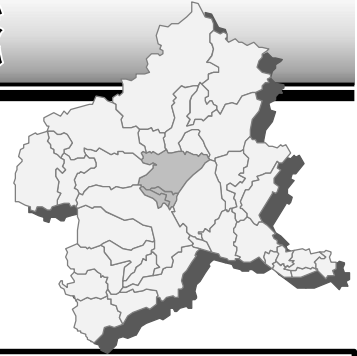


北群馬渋川地域



北群馬渋川地域は県の中央、関東平野の北端に位置し、伊香保温泉に代表される観光産業のほか、赤城山麓・榛名山麓に囲まれた農地では、標高差を活かした中山間地農業が行われ、観光農園でのフルーツ狩りも盛んです。また、首都圏方面から草津や嬭恋など県北西部への玄関口に当たる交通の要衝となっています。

地域の優れた特性

- 県内屈指の歴史と集客力を誇る伊香保温泉などの多彩な観光資源を有しています。
- 関越自動車道渋川伊香保インターチェンジは伊香保温泉のみならず、草津、四万、万座など県北西部観光地への玄関口となっています。
- 国道17号前橋渋川バイパスや県道高崎渋川線バイパス、国道17号上武道路等の整備により、県内各方面からのアクセスも格段に向上してきています。

地域の現状と課題

- 山間地の多さから豪雨時や地震時等でも道路の安全な通行を確保するための取組が求められています。
- 伊香保温泉などの地域の観光振興を支援するための取組が求められています。
- 交通ネットワークの拠点としての優位性を高め、広域的な地域間連携の強化を図るための取組が求められています。
- 高速道路へのアクセス性の向上による、新たな企業誘致の促進や観光振興、周辺地域の連携強化を図るための取組が求められています。
- 歩道が未整備の通学路が多く、交通人身事故発生件数も多い地域のため、歩行者や自転車の安全な通行を確保するための取組が必要です。



県民の声

- 過去に被害があった箇所の土砂災害対策を実施してほしい。
- 交通量が多いが、歩道が整備されていない箇所等における子どもの通学の安全性に不安がある。
- 駒寄スマートIC※の大型車利用が可能になるので、渋川、榛東、吉岡の連携を踏まえた一層の観光振興が必要である。
- 伊香保温泉などの地域の観光資源の活用につながるアクセス道路等の整備を進めてほしい。

地域の課題を解決するための主な取組方針

政策1 災害レジリエンスNo.1の実現

- ① 災害時にも機能する強靱な道路ネットワークを構築するため、国道353号の落石対策や県道南新井前橋線のバイパス整備等を推進します。

政策3 多様な移動手段の確保

- ① 地域の観光振興を支援するため、県道渋川下新田線の線形改良等を推進します。
- ② 広域的な地域間連携の強化を図るため、県道高崎渋川線バイパス4車線化の整備等を推進します。
- ③ 歩行者や自転車の安全な通行を確保するため、県道高崎安中渋川線や県道分郷八崎寄居線の歩道整備等を推進します。

※用語の意味については、P81の用語解説をご覧ください。

主要事業一覧（北群馬渋川地域）

1. 継続事業（県事業）

（全体事業費：億円）

政策		番号	事業名	所在地	完成予定	全体事業費
施策	目的					
政策1. 災害レジリエンスNo.1の実現						
施策3 防災インフラの整備 （中長期レジリエンス戦略）	災害時にも機能する強靱な道路ネットワークを構築するため	1	国道353号(村上工区) 落石対策	渋川市村上	R4	18
		2	県道南新井前橋線(2期工区) バイパス整備	吉岡町陣場～前橋市池端町	R3	16
		3	県道南新井前橋線(3期工区) バイパス整備	榛東村新井～吉岡町陣場	R2	14
		4	県道南新井前橋線(4期工区) バイパス整備	榛東村新井	R8	32
政策3. 多様な移動手段の確保						
施策2 自動車交通網の整備	地域の観光振興を支援するため	5	県道津久田停車場前橋線(滝沢工区) バイパス整備	渋川市赤城町滝沢	R3	3
		6	県道渋川下新田線(小野子工区) 線形改良	渋川市小野子	R9	4
	施策3 歩行者・自転車の安全な移動空間の整備	広域的な地域間連携を強化するため 歩行者や自転車の安全な通行を確保するため	7	県道高崎渋川線(2期工区) バイパス4車線化	榛東村新井～吉岡町小倉	R2
8			県道渋川松井田線(伊香保工区) 歩道整備	渋川市伊香保町伊香保	R3	4
9			県道前橋伊香保線(大久保工区) 歩道整備	吉岡町大久保	R6	4
10			県道分郷八崎寄居線(真壁工区) 歩道整備	渋川市北橋町真壁	R5	2
11			県道高崎安中渋川線(八木原工区) 歩道整備	渋川市八木原	R11	15
		12	県道前橋伊香保線(伊香保交差点) 交差点改良	渋川市伊香保町伊香保	R4	3
		13	(都) 渋川高崎線(街中工区) 歩道整備	渋川市石原	R11	18
		15	国道353号(北牧工区) 歩道整備	渋川市北牧	R16	12

第2部 地域計画編

2. 令和6年度までに着手予定の事業（県事業）

政策		番号	事業名	所在地	備考
施策	目的				
政策3. 多様な移動手段の確保					
施策3 歩行者・自転車の安全な移動空間の整備	歩行者や自転車の安全な通行を確保するため	14	県道前橋伊香保線(上野田工区) 歩道整備	吉岡町上野田	

3. 着手に向けて検討する事業（県事業）

政策		番号	事業名	所在地	備考
施策	目的				
政策3. 多様な移動手段の確保					
施策2 自動車交通網の整備	駒寄スマートICと周辺地域の連携強化を図るため	16	県道前橋伊香保線 バイパス整備	吉岡町大久保～上野田	
施策3 歩行者・自転車の安全な移動空間の整備	歩行者や自転車の安全な通行を確保するため	17	県道高崎安中渋川線(山子田工区) 歩道整備	榛東村山子田	

主要事業一覧（北群馬渋川地域）

4. 継続事業（市町村事業）

（全体事業費：億円）

政策		番号	事業名	所在地	完成予定	全体事業費
施策	目的					
政策1. 災害レジリエンスNo.1の実現						
施策3 防災インフラの整備 (中長期レジリエンス戦略)	災害時にも機能する強靱な道路ネットワークを構築するため	18	町道大久保・南下線 駒寄SICアクセス道路整備	吉岡町大久保	R3	18
政策3. 多様な移動手段の確保						
施策2 自動車交通網の整備	地域間連携を強化するため	19	市道1-1566号線 現道拡幅	渋川市八木原	R3	3
		20	市道折原川島線 現道拡幅	渋川市金井	R13	6
		23	市道1-1507号線 現道拡幅	渋川市八木原	R8	1
		24	市道1-1509号線ほか1路線 現道拡幅	渋川市八木原	R8	1
		25	市道1-2046号線外2路線 現道拡幅	渋川市有馬ほか	R9	8
		28	(都)漆原総社線 現道拡幅	吉岡町漆原	R8	5
施策3 歩行者・自転車の安全な移動空間の整備	地域の観光振興を支援するため 歩行者や自転車の安全な通行を確保するため	26	伊香保地区外環 バイパス整備	渋川市伊香保町伊香保ほか	R13	2
		27	村道長谷津・つつじヶ丘線 ほか1路線 歩道再整備	榛東村新井	R3	1

第2部
地域計画編

5. 着手に向けて検討する事業（市町村事業）

政策		番号	事業名	所在地	備考
施策	目的				
政策3. 多様な移動手段の確保					
施策2 自動車交通網の整備	地域間連携を強化するため	29	(都)半田南線 現道拡幅	渋川市半田	
		30	市道6-1123号線外2路線 現道拡幅	渋川市北橘町下箱田	
施策3 歩行者・自転車の安全な移動空間の整備	歩行者や自転車の安全な通行を確保するため	31	市道南中前線 歩道整備	渋川市溝呂木ほか	
		36	(都)金井新町高源地線外1路線 歩道整備	渋川市石原	

6. 継続事業（国直轄事業）

（全体事業費：億円）

政策		番号	事業名	所在地	完成予定	全体事業費
施策	目的					
政策1. 災害レジリエンスNo.1の実現						
施策3 防災インフラの整備 （中長期レジリエンス戦略）	災害時にも機能する強靱な道路ネットワークを構築するため	32	国道17号 （上信自動車道・渋川西バイパス） バイパス整備	渋川市中村～金井	R7	250
		33	国道17号（綾戸バイパス） バイパス整備	渋川市上白井 ～沼田市岩本町		157
		35	国道17号 中村交差点立体	渋川市中村		30

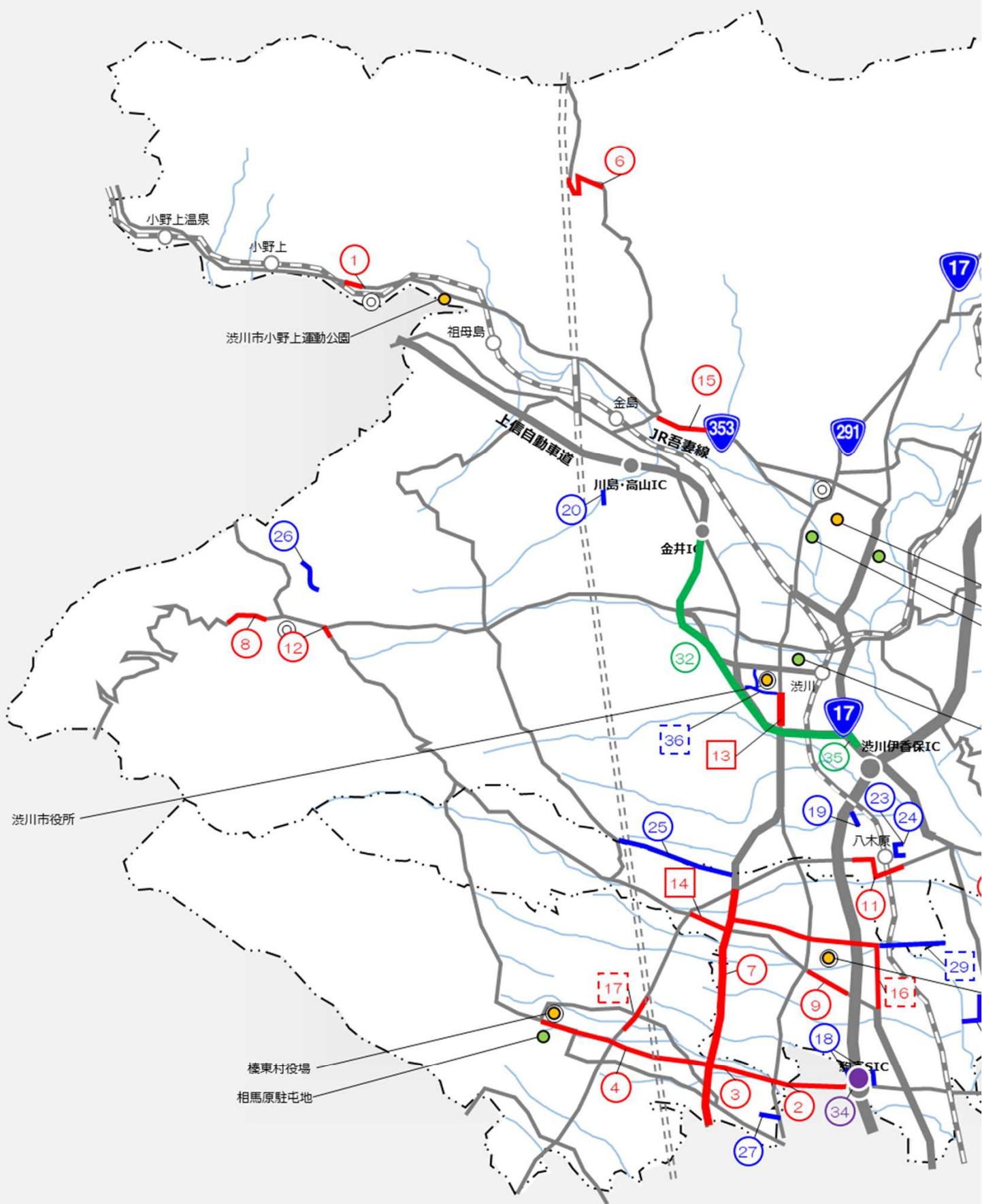
7. 継続事業（高速道路会社事業）

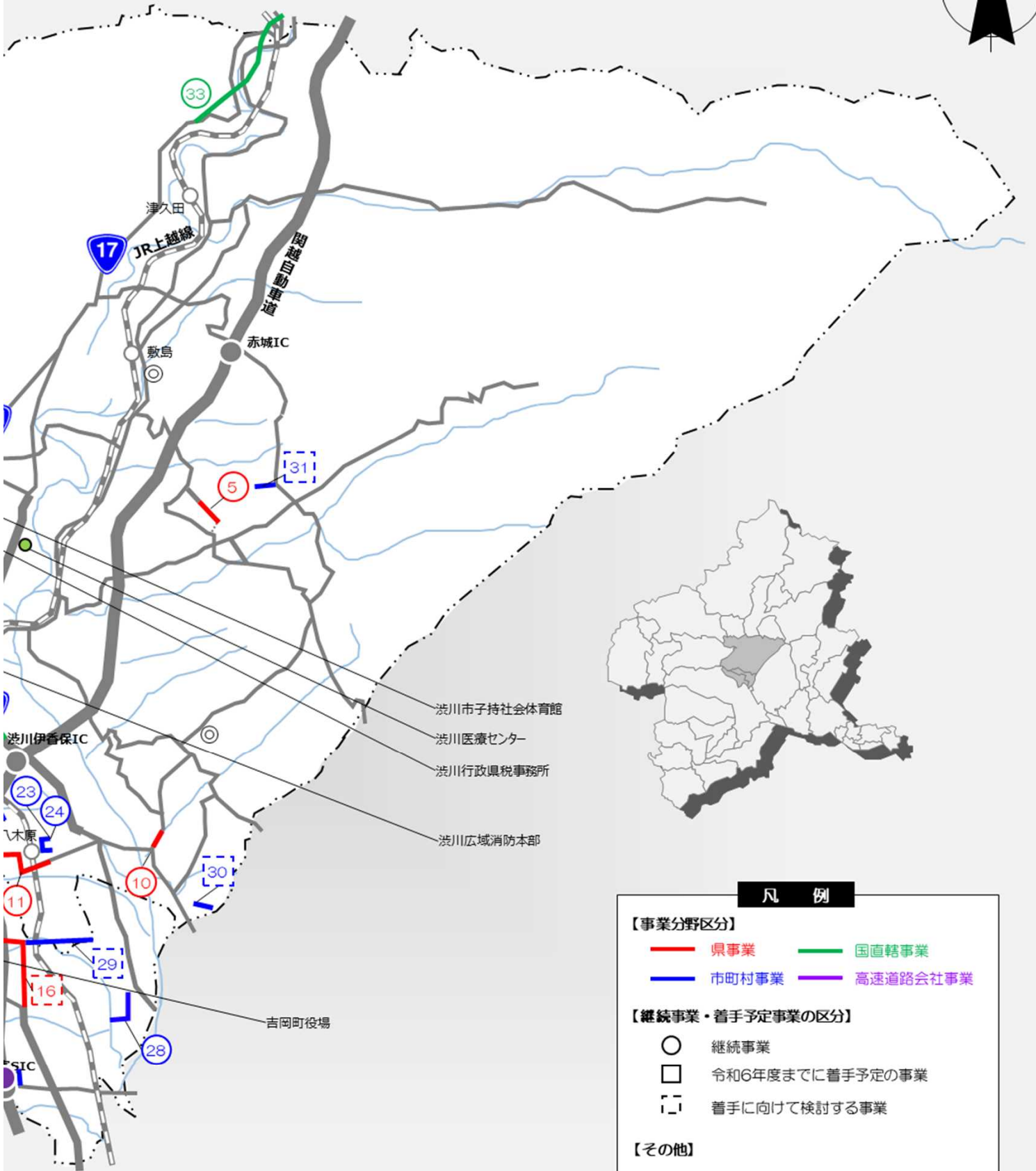
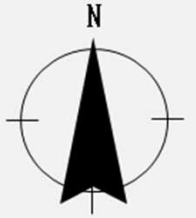
政策		番号	事業名	所在地	備考
施策	目的				
政策3. 多様な移動手段の確保					
施策2 自動車交通網の整備	駒寄スマートICと周辺地域の連携強化を図るため	34	関越自動車道（駒寄スマートIC） 大型車対応化	前橋市・吉岡町	R3完成

※ 表中の全体事業費は、本プログラム策定時点のものであり、その後の不測の要因により変更となる可能性がある。

主要事業箇所図（北群馬渋川地域）

第2部
地域計画編





渋川市子持社会体育館
 渋川医療センター
 渋川行政具税事務所
 渋川広域消防本部

吉岡町役場

凡 例

【事業分野区分】

- 県事業
- 国直轄事業
- 市町村事業
- 高速道路会社事業

【継続事業・着手予定事業の区分】

- 継続事業
- 令和6年度までに着手予定の事業
- 着手に向けて検討する事業

【その他】

- 主要な防災拠点（第1次防災拠点）
- 主要な防災拠点（第1次防災拠点以外）
- 主要な物流拠点（産業団地）